

大阪府立弥生文化博物館 平成24年度



夏季特別展

# 穂落とし神の足跡

農具でひもとく弥生社会



平成24年 8月14日(火) ← 10月14日(日)

【開館時間】 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

【休館日】 毎週月曜日（ただし9月17日・10月8日は開館）、9月18日（火）、10月9日（火）

【入館料】 一般600円／65歳以上・高大生400円

※中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名様は無料 ※20名様以上の団体は2割引

8月24日（金）～31日（金）は「弥生博の夏フェス」開催のため入館無料

【主催・後援】

主催：大阪府立弥生文化博物館・産経新聞社

後援：泉大津市・泉大津市教育委員会・和泉市・和泉市教育委員会



大阪府立弥生文化博物館  
Museum of Yayoi Culture

# 穂落とし神の足跡

大阪府立弥生文化博物館

平成24年度



夏季特別展

弥生文化を象徴する「農耕」。それは、土地に働きかける人間の営み。弥生時代のはじまりにともなって九州北部にもたらされたその技術は、地域ごとにことなる様相を示しながら日本列島にひろまりました。大地への働きかけとして農耕の技術は、「クワ」や「スキ」といった新しい形の道具を受け入れることによって、その当初から体系だったものとして受け入れられてきたのです。

「クワ」は土を砕き・均し、「スキ」は土を起こすくわ。現在のそれらとほとんど形を同じくする「クワ」や「スキ」は、その姿を変えないからこそ、当初から洗練された機能的な労働用具であったと言えるでしょう。これらの道具は、日本列島に伝わった当初こそ似た形態をとるものの、時期を経るにしたがって次第に地域それぞれの土地にあった形で展開し、時代の移り変わりによっても、ダイナミックにその姿を変えていきます。その様は、当時の人びとの交流の様子や時代の移り変わりをものがたるものとして、弥生文化を考えるうえで非常に重要な要素と言えるでしょう。

弥生人が大地にクワを振り下ろすその情景、現在まで脈々と続くその技術が、どのように変化し我われの文化に根付いていったのかを探ります。



土生遺跡 鍬 (小城市教育委員会 蔵)



南方遺跡 鍬 (岡山市教育委員会 蔵)



長野小西田遺跡 鍬・未製品 (財団法人 北九州市芸術文化振興財団蔵文化財調査室 蔵)

●水野正好氏 講演会 (全3回) ● 奈良大学名誉教授 水野 正好氏

- 第1回 8月14日 (火) 「農具の発見と研究の歴史-唐古・竊から池上館根へ-
- 第2回 8月26日 (日) 「田畑を耕すスキ・クワたち」
- 第3回 9月 1日 (土) 「マツリを彩る農具たち」

●考古学セミナー●

- 第1回 9月 8日 (土) 「弥生時代の木工技術と農具生産」  
首都大学東京教授 山田 昌久 氏
- 第2回 9月17日 (月祝) 「近畿地方における古代農具の変遷」  
京都大学大学院教授 上原 真人 氏
- 第3回 9月22日 (土祝) 「卑弥呼の時代の農耕技術革新」  
公益財団法人 大阪府文化財センター 江浦 洋
- 第4回 9月29日 (土) 「大阪の農具 ~その特徴と変遷~」  
公益財団法人 大阪府文化財センター 黒須 亜希子
- 第5回 10月 6日 (土) 「弥生~古墳時代における鍬の地域色とその変遷」  
公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター 橋上 昇 氏
- 第6回 10月14日 (日) 「忘れ去られた農具二つ」  
大阪府立弥生文化博物館館長 黒崎 直

時間: いずれも午後2時~4時 参加費: 無料 (要入館料)  
定員: 各回とも170名 (当日先着順 開館時より整理券配布・午後1時30分から受付)  
【学芸員による展示解説】  
8月14日 (火)、26日 (日) / 9月1日 (土)、8日 (土)、17日 (月祝)、  
22日 (土祝)、29日 (土) / 10月6日 (土)、14日 (日)  
時間: いずれも午前11時~ (約1時間)

【ワークショップ】

8月30日 (木) 「消しゴムで?ができた!」弥生時代の道具を消しゴムで作ってみよう  
9月23日 (日) 「弥生のきこり体験」弥生時代の道具で木を削ってみよう  
時間: 午前10時から午後3時まで 参加費: 無料 (要入館料)  
※未就学児は保護者の方がお付き添いください

◆次回予告◆平成24年度秋季特別展  
「縄文の世界像 -ハケ岳山麓の恵み-」  
10月25日 (木) ~ 12月24日 (月祝)

ACCESS

JR 阪和線「信太山」駅下車西へ約600m  
南海本線「松ノ浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】  
JR天王寺駅から和歌山方面行 (阪和線) 快速電車にご乗車になり、鳥取駅で普通電車にお乗り換えください。  
大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。  
鳥から3駅目が信太山100% 駅です。

国道26号「池上町」交差点南西角  
P 普通車 72台 (無料)

大阪府立弥生文化博物館  
Museum of Yayoi Culture

〒594-0083 大阪府和泉市池上町4丁目8-27 TEL.0725-46-2162  
<http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/>

姉妹館のご案内◆大阪府立近つ飛鳥博物館 平成24年度夏季企画展

「古代の装身具~出土品からみる男性と女性~」  
会期: 平成24年7月21日 (土)~9月2日 (日)

アスカディア・古墳の森  
大阪府立近つ飛鳥博物館  
OSAKA PREF. CHIKATSUASUKA MUSEUM

〒585-0001  
大阪府南河内郡河南町大字東山299番地  
TEL.0721-93-8321 (代) FAX.0721-93-8325  
<http://www.chikatsu-asuka.jp/>